

令和8年 第2回定例市議会

教 育 行 政 報 告

恵庭市教育委員会

第2回定例会が開催されるに当たりまして、令和8年第1回定例会以降における教育行政執行の主なものについて、その概要を報告いたします。

小中学校の入学式
について

はじめに、小中学校の入学式について申し上げます。

4月7日に入学式が実施され、小学生497名、中学生630名が入学し、希望を胸に新たな学校生活をスタートしたところであります。

学校訪問について

次に、学校訪問について申し上げます。

5月19日から6月8日にかけて、教育委員と教育委員会事務局が市内小中学校を訪問し、学校教育基本方針に基づいて各学校の取り組みについて確認を行うなど、学校経営における課題の共有化を図っているところであります。

全国学力・学習状況
調査について

次に、全国学力・学習状況調査について申し上げます。

全国学力・学習状況調査は、小学校6年生が国語、算数の2科目、中学校3年生は、国語、数学及び英語の3科目について、国語と、算数及び数学は4月23日に、英語は4月20日から5月12日の間に実施されたところであります。

今後は、国の調査結果や各学校の採点結果を踏まえ、その結果を検証しながら、学力向上に向けた取組みを推進して参ります。

1人1台端末の更
新について

次に、1人1台端末の更新について申し上げます。

GIGAスクール構想の第2期を見据えて、学校教育におけるICT環境の充実を図るため、4,471台の端末の整備をしたところであります。

安全教育の実施について

次に、安全教育の実施について申し上げます。

本年度より、市内小中学校では、学校の管理下における自転車乗車時のヘルメット着用の義務化を行ったところであります。

令和8年5月18日現在、329名の児童生徒に対し自転車通学を許可しており、自転車用ヘルメットを着用し、登下校しているところであります。

今後も、児童生徒の自転車乗車中の重大な事故を防ぐため、学校の管理下外におきましても、自転車用ヘルメット着用を推進するとともに、交通安全教育を継続して参ります。

学校給食の提供について

次に、学校給食の提供について申し上げます。

本年度も4月8日より、また、新小学1年生は4月21日より学校給食の提供を開始いたしました。

また、本年度より小学校給食においては、国からの交付金などを活用し、給食費の無償化が開始となったところであります。中学校給食費については物価高騰対策として、1食あたりの食材購入費459円のところ、今年度は360円とし、差額については国からの交付金等を活用し、保護者負担を軽減いたします。

今後も、衛生管理を徹底の上「安全・安心」で児童生徒に喜ばれる学校給食の提供に努めて参ります。

小中学校冷房設置について

次に、小中学校の冷房設置工事について申し上げます。

現在、小学校5校において、普通教室及び特別支援教室の冷房設置工事が完了しております。現在工事を進めております小学校3校、中学校2校につきましても、6月下旬に工事が完了する見込みであります。

今年度は、残りの中学校3校について着手し、令和9年度の夏季までに市内すべての小中学校への冷房設置工事が完了するよう、設計、工事

を進めて参ります。

地域学校協働活動
の推進について

次に、地域学校協働活動の推進について申し上げます。

地域学校協働活動の推進のため、令和6年度から学校と地域住民をつなぐ地域学校協働活動推進員を配置しており、今年度新たに1校に配置し、現在、小学校7校、中学校2校、計9校に配置したところでありま
す。

長寿大学について

次に、長寿大学について申し上げます。

63歳以上の市民を対象に、生涯学習社会・長寿社会にふさわしい学
習機会を提供し、高齢者の生きがづくりと社会参加への促進をねらい
として、4月8日に20名の新入生と8名の大学院進級生を迎え、入学
式並びに始業式を挙行了したところでありま

市民講座について

次に、市民講座について申し上げます。

市民が教養や生活技術の習得を通じて、学ぶ喜びを感じ、受講生相互
のふれあいの中から生活に潤いを持っていただくことを目的とした市
民講座を開設しており、12講座に187名の参加者が集い、受講を開
始したところでありま

少年の主張につい
て

次に、少年の主張について申し上げます。

自分の考えを正しく伝える力を身に付け、コミュニケーション能力を
向上させ、自我形成の醸成を目的とする「恵庭市少年の主張中学校大会」
を5月22日に恵庭中学校において開催したところでありま

最優秀賞受賞者1名が、7月開催の「少年の主張石狩地区大会」に出
場することになり、活躍が期待される場所と見られております。

文化芸術活動の推進について

次に、文化芸術活動の推進について申し上げます。

本年3月に、鈴木吾郎氏より二度目となる寄贈でいただいた彫刻などの展覧会「第二回鈴木吾郎作品寄贈記念展“恵庭の記憶”」を5月29日から6月14日まで、夢創館にて開催しております。連日、市内外より多くの方にご来場いただき、文化芸術活動の推進が図られたところであります。

調べる学習コンクール入賞について

次に、図書館を使った調べる学習コンクール入賞について申し上げます。

図書館振興財団主催の「図書館を使った調べる学習コンクール」中学生の部で、恵明中学校3年生の作品「AI ロボコは地球を救う ～地球を救え！私の9年計画～」が、道内最上位の優良賞に選ばれたところであります。

読書活動の推進について

次に、読書活動の推進について申し上げます。

2月21日に、^{うちどく}家読講演会「こどもも親も一緒に楽しい！絵本でつながるコミュニケーション」を開催し、親子連れら約60名が熱心に耳を傾けました。

また、3月10日に、図書館ボランティア交流会を開催し、公共図書館と学校図書館のボランティア16団体、31名が日頃の活動状況等について意見交流を行ったところであります。

郷土資料館及び埋蔵文化財関連事業について

次に、郷土資料館及び埋蔵文化財関連事業について申し上げます。

3月7日に、第4回カリンバ土曜講座を開催し、「西島松5遺跡とユカンボシE7遺跡の比較を保存科学の視点で」と題した講座を行い、24名の方にご参加いただきました。

また、5月16日には千歳市埋蔵文化財センターと恵庭市郷土資料館

の合同企画として、ウォーキングをしながら専門職員が周辺の遺跡群について解説を行う「千歳・恵庭の遺跡を歩こう」を開催するとともに、5月17日には講師をお迎えし、「縄文時代のお墓～周堤墓・カリンバ遺跡からわかること～」と題し、「第13回カリンバ講演会」を開催し、多くの方々にご参加をいただいたところであります。

アイヌ文化関連事業について

最後に、アイヌ文化関連事業について申し上げます。

市内の小学生の参加による令和7年度アイヌ文化マスター育成事業について、3月14日から4月5日にかけて事業の様子の写真や参加者の感想をパネルで展示し、市民の皆様に御覧いただきました。

今後も引き続き、文化財を保護、活用しながら、各種観察会、講座、体験学習会など啓発・普及事業を推進して参ります。

以上、令和8年第1回定例会以降における教育行政執行の主なものについて、その概要を報告いたしました。

今後とも、恵庭市の教育水準向上のため一層の努力を重ねて参る所存でありますので、議員各位のご指導とご協力をお願い申し上げ、教育行政報告といたします。